

【コース ID : 55】 微分方程式

55.5 1 階線形微分方程式

55.5.1 1 階線形微分方程式

問題 001 (バリエーション No.10)

次の微分方程式

$$\frac{dy}{dx} + 6xy = x$$

の一般解として正しいものを, 次の中から選び, その番号を ヘマークせよ.
(ただし, C は任意定数とする)

- ㉠ $y = Ce^{-2x^2} + \frac{1}{4}$
- ㉡ $y = Ce^{-\frac{3}{2}x^2} + \frac{1}{3}$
- ㉢ $y = Ce^{-3x^2} + \frac{1}{6}$
- ㉣ $y = Ce^{-\frac{5}{2}x^2} + \frac{1}{5}$
- ㉤ $y = Ce^{-\frac{1}{2}x^2} + 2$
- ㉥ $y = Ce^{-\frac{1}{2}x^2} + 3$
- ㉦ $y = Ce^{-\frac{1}{2}x^2} + 4$
- ㉧ $y = Ce^{-\frac{1}{2}x^2} + 5$

まず初めに

$$\frac{dy}{dx} + 6xy = 0$$

の解を求める. 式変形すると

$$\frac{1}{y} \cdot \frac{dy}{dx} = -6x$$

となるので, 両辺を x で積分して整理すると

$$\begin{aligned}\log |y| &= -3x^2 + C \\ y &= Ce^{-3x^2}\end{aligned}$$

となる. ここで, C は任意定数である.

C が x の関数であるとして, もとの微分方程式の解を求めよう.

$$y = C(x)e^{-3x^2}$$

とすると,

$$\frac{dy}{dx} = C'(x)e^{-3x^2} - 6xC(x)e^{-3x^2}$$

もとの微分方程式に代入すると

$$\begin{aligned}(C'(x)e^{-3x^2} - 6xC(x)e^{-3x^2}) + 6xC(x)e^{-3x^2} &= x \\ C'(x)e^{-3x^2} &= x\end{aligned}$$

よって $C'(x) = xe^{3x^2}$ を得る. x で積分すれば

$$C(x) = \frac{1}{6}e^{3x^2} + C_1$$

であることが分かる. ここで C_1 は新たな積分定数である. $C(x)$ を代入すれば

$$y = \left(\frac{1}{6}e^{3x^2} + C_1 \right) e^{-3x^2} = C_1 e^{-3x^2} + \frac{1}{6}$$

C_1 を C と置き直せば, $y = Ce^{-3x^2} + \frac{1}{6}$ となる.

(別解)

微分方程式を整理すると $\frac{dy}{dx} = x(1 - 6y)$ より, この微分方程式は変数分離形である.

$$\frac{1}{1 - 6y} \cdot \frac{dy}{dx} = x$$

となるので, 積分して整理すると

$$\log |1 - 6y| = -3x^2 + C$$

e^C を新たに C とすれば

$$1 - 6y = \pm Ce^{-3x^2}$$

$$y = Ce^{-3x^2} + \frac{1}{6} \quad (C \neq 0)$$

ここで $y = \frac{1}{6}$ もこの微分方程式の解であるから, 一般解は $y = Ce^{-3x^2} + \frac{1}{6}$ となる.

【答】 ②

問題 002 (バリエーション No.40)

次の微分方程式

$$\frac{dy}{dx} + 5x^3y = 4x^3$$

の一般解として正しいものを, 次の中から選び, その番号を にマークせよ.

(ただし, C は任意定数とする)

① $y = Ce^{-\frac{3}{4}x^4} + \frac{3}{4}$

② $y = Ce^{-\frac{1}{2}x^4} + 2$

③ $y = Ce^{-\frac{1}{4}x^4} + 4$

④ $y = Ce^{-\frac{5}{4}x^4} + \frac{3}{5}$

⑤ $y = Ce^{-\frac{3}{4}x^4} + 1$

⑥ $y = Ce^{-\frac{1}{2}x^4} + \frac{3}{2}$

⑦ $y = Ce^{-\frac{1}{4}x^4} + 3$

⑧ $y = Ce^{-\frac{5}{4}x^4} + \frac{4}{5}$

まず, $\frac{dy}{dx} + 5x^3y = 0$ の一般解を求める.

$$\frac{1}{y} \cdot \frac{dy}{dx} = -5x^3$$

より積分して整理すると

$$\log |y| = -\frac{5}{4}x^4 + C$$

$$y = Ce^{-\frac{5}{4}x^4}$$

C が x の関数であるとして, もとの微分方程式の解を求めよう.

$$y = C(x)e^{-\frac{5}{4}x^4}$$

とすると $\frac{dy}{dx} = C'(x)e^{-\frac{5}{4}x^4} - 5x^3C(x)e^{-\frac{5}{4}x^4}$ であるから, もとの微分方程式に代入すると

$$\left(C'(x)e^{-\frac{5}{4}x^4} - 5x^3C(x)e^{-\frac{5}{4}x^4}\right) + 5x^3C(x)e^{-\frac{5}{4}x^4} = 4x^3$$

$$C'(x) = 4x^3e^{\frac{5}{4}x^4}$$

ここから $C(x) = \frac{4}{5}e^{\frac{5}{4}x^4} + C_1$ を得るので, y に代入すれば $y = C_1e^{-\frac{5}{4}x^4} + \frac{4}{5}$ となる.

【答】 ⑦

問題 003 (バリエーション No.40)

次の微分方程式

$$\frac{dy}{dx} + \frac{5y}{x} = 4x^2$$

の一般解として正しいものを, 次の中から選び, その番号を ヘマークせよ.
(ただし, C は任意定数とする)

⑦ $y = \frac{3x^3}{5} + \frac{C}{x^2}$

① $y = \frac{x^3}{2} + \frac{C}{x^3}$

② $y = \frac{3x^3}{7} + \frac{C}{x^4}$

③ $y = \frac{3x^3}{8} + \frac{C}{x^5}$

④ $y = \frac{4x^3}{5} + \frac{C}{x^2}$

⑤ $y = \frac{2x^3}{3} + \frac{C}{x^3}$

⑥ $y = \frac{4x^3}{7} + \frac{C}{x^4}$

⑦ $y = \frac{x^3}{2} + \frac{C}{x^5}$

まず, $\frac{dy}{dx} + \frac{5y}{x} = 0$ の一般解を求める.

$$\frac{1}{y} \cdot \frac{dy}{dx} = -\frac{5}{x}$$

であるから積分すると

$$\log |y| = -5 \log |x| + C$$

整理して e^C を新しく C と置き直せば

$$x^5y = C \quad (C \neq 0)$$

$y = 0$ も解であるので $y = \frac{C}{x^5}$ となる.

C が x の関数であるとして, もとの微分方程式の一般解を求めよう.

$$y = C(x)x^{-5}$$

とすると $\frac{dy}{dx} = C'(x)x^{-5} - 5C(x)x^{-6}$ となるので, 微分方程式に代入すると

$$(C'(x)x^{-5} - 5C(x)x^{-6}) + \frac{5}{x} \cdot \frac{C(x)}{x^5} = 4x^2$$

$$C'(x) = 4x^7$$

よって $C(x) = \frac{1}{2}x^8 + C_1$ (C_1 は積分定数) を得る. C_1 を C と置き直し, y に代入すれば

$$y = \frac{C}{x^5} + \frac{x^3}{2}$$

【答】 ⑦

問題 004 (バリエーション No.20)

次の微分方程式

$$\frac{dy}{dx} + 4y = 5x$$

の一般解として正しいものを, 次の中から選び, その番号を へマークせよ.
(ただし, C は任意定数とする)

- ① $y = Ce^{-4x} + \frac{3x}{2} - \frac{3}{8}$
- ② $y = Ce^{-4x} + \frac{5x}{4} - \frac{5}{16}$
- ③ $y = Ce^{-4x} + x - \frac{1}{4}$
- ④ $y = Ce^{-4x} + \frac{3x}{4} - \frac{3}{16}$
- ⑤ $y = Ce^{-3x} + \frac{5x}{3} - \frac{5}{9}$
- ⑥ $y = Ce^{-3x} + \frac{4x}{3} - \frac{4}{9}$
- ⑦ $y = Ce^{-3x} + x - \frac{1}{3}$
- ⑧ $y = Ce^{-3x} + \frac{2x}{3} - \frac{2}{9}$

まず, $\frac{dy}{dx} + 4y = 0$ の一般解をもとめる. $\frac{1}{y} \cdot \frac{dy}{dx} = -4$ であるから

$$\log |y| = -4x + C$$

$y = 0$ も解なので

$$y = Ce^{-4x}$$

$C(x)$ を x の関数として, もとの微分方程式の一般解を求める.

$$y = C(x)e^{-4x}$$

とすると $\frac{dy}{dx} = C'(x)e^{-4x} - 4C(x)e^{-4x}$ となるので、もとの微分方程式に代入すると

$$(C'(x)e^{-4x} - 4C(x)e^{-4x}) + 4C(x)e^{-4x} = 5x$$

$$C'(x) = 5xe^{4x}$$

ここで部分積分により

$$\begin{aligned}\int 5xe^{4x} dx &= \frac{5}{4}xe^{4x} - \frac{5}{4} \int e^{4x} dx \\ &= \frac{5}{4}xe^{4x} - \frac{5}{16}e^{4x} + C\end{aligned}$$

よって、 $C(x) = \frac{5}{4}xe^{4x} - \frac{5}{16}e^{4x} + C$ である。 y に代入すれば

$$y = Ce^{-4x} + \frac{5x}{4} - \frac{5}{16}$$

【答】 ①